

# 親子で楽しもう! 「もちつき大会」

昔のお正月には家庭でよく行われた「福笑いや双六、かるたとり」をみんなで一緒に楽しんだり、今では目にしたり、体験出来にくくなった臼と杵を使った餅つきを実際に行って、つきたての餅を味わうことを目的とした「もちつき大会」を2月8日に開催しました。

前日から社会福祉協議会橘支部や橘地区明るいまちづくり推進委員会、橘地区保健委員会食生活改善推進員の方々が会場準備や下ごしらえを行い、当日はこの日を楽しみにしていた大勢の親子が朝から公民館に集いました。就学前の子どもたちは、福笑いや双六、ダーツなどで遊び、小学生は低・中・高学年でそれぞれいくつかのグループに分かれてカルタ取りを行い、白熱した勝負を展開しました。その後、子どもたちは千本杵、お父さん・お母さんは大きな杵でもちつきを行ってから、大根や納豆、ごまやきなこ、汁もちなど、お代わりしながら、つきたての餅を堪能しました。

